

開講年次・時期	1年後期	授業回数	8回	時間数	15時間	必修・選択	必修	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	子どもと健康Ⅱ	担当者名	棟方 梢 / 小関 潤子
授業の概要	健康な心と体を育て、自らが健康で安全な生活をつく出す力を養う領域「健康」の指導の基盤となる知識・技能を段階的に身につける。5領域を考慮しながら、乳幼児の発育発達に即した身体を使った遊びを考えたり実施して、身についた身体活動が子どもの生活の基本となるような保育や支援のあり方について考える。				
科目の到達目標	1、幼児期の運動発達の特徴と多様な動きの獲得意義について理解し説明ができる。 2、日常生活における幼児の身体活動の必要性と表出の意味を理解している。 3、幼児期の健康・安全教育についての理解や安全管理の考え方を理解している。 4、子どもの発達や環境に応じた支援者としての援助方法や技術を身に付けている。				
DPの観点	②表現力（20%） ⑥専門知識・技能（30%） ⑨主体的（30%） ⑩問題解決力（20%）				
授業時間外学修（予習・復習）	予習（30分）：学習内容と自己の経験を思い返したり、乳幼児の様子について観察・記録をする 復習（30分）：学習内容をまとめたり、課題や問題点をあげ考えをまとめる				
フィードバックの方法	レポート課題による履修内容の確認。VTRを使用したの振り返りを行う。				
単位認定の要件	自らが積極的に工夫して安全に留意した活動が出来ている。発育発達に応じた支援展開が出来る。				
評価の方法・割合（%）	授業内の活動状況 35% / 授業に取り組む姿勢・意欲35% / 課題の提出 30%				
履修上の注意事項	実技時は、動きやすい服装と身だしなみ（髪の毛の長い人は結う）であること。スカートは不可。動きやすいシューズを使用				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			運動遊びを通して行う心と体ほぐしの体験と支援展開	②⑨	ミニペーパー
2			身近な素材を使った運動遊び（新聞紙やタオルなど）と支援法	②⑨	ロイロノート
3			日常生活における身体活動・運動と健康・安全教育との関連の理解	⑥⑩	グループディスカッション/ミニペーパー
4			小型移動遊具を使った運動遊び（ボールや縄跳びなど）と支援法	②⑨⑩	ロイロノート
5			幼児期に多い怪我や事故の特徴と応急処置・疾病の予防について	⑥⑩	グループディスカッション/ミニペーパー
6			季節や生活体験を基にした表現遊びや運動遊び（絵本や・行事・飼育など）の支援法	②	ミニペーパー
7			健康における運動遊びの重要性と教育的効果意義についてのまとめ	⑥⑩	レポート作成
8			発達に即した幼児用リズムダンスの製作と発表・検討	②⑥	VTR/ロイロノート
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末試験					

使用テキスト	演習保育内容「健康」 基礎的事項の理解と指導法
参考文献 参考URL	保育と幼児期の運動遊び 第2版 萌文書林/ うきうきわくわく身体表現遊び 同文書院/ 幼児期における運動発達と運動遊びの指導 ミネルヴァ書房
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--